## 研究基礎科目群

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02JH001	研究方法論[	1	1.0	1 - 3	春AB	水1		藤井 範久, 坂本 拓弥, 菊 幸一,澤 江 幸則, 松井 崇, 榎本 靖士, 三森 ゆりか, ラクワー ル ランディープ	将来にわたって自立して研究していくための研究方法の基礎を広く学習し、体育科学を俯瞰して洞察する。	必修 OBTP001と同一。
02JH002	研究方法論[[	1	1.0	1 - 3	秋AB	水1		藤井 範久,清水紀宏	共同プロジェクトの企画について検討すること を通して、博士論文作成のための研究方法、成 果の発表方法等を習得する。	平成24年度以前入学者 必修 平成25年度以降 入学者選択 0BTP002と同一。
02JH006	健康スポーツ科学研究 演習I	4	1.0	1	通年	随時		藤治塚司入弘紀高徹嶋深三士藏司池則熊惠本明井掛朝酒洋清宏木鍋尚澤和大倫麻関仙燦國拓藤崇範菊博井右水征英倉彦浩子石博見也石雨部弥井内一藤信藤,英武治保本本子野美江雄岡大川人山木健坂貴水昭政西岳間靖大誠小幸大千坂隆松山木健坂貴水昭政西岳間靖大誠小幸大千坂隆松	健康スポーツ科学に関する最先端の研究を遂行し、その成果を国際論文として発表するために必要な学習と指導を、個別及びチームで実施する。	必修
02JH007	健康スポーツ科学研究 演習II	4	1.0	2 · 3	通年	随時		藤治塚司入弘紀高徹嶋深三士藏司池則熊惠本明井井樹朝酒洋清宏木鍋尚澤和大倫麻関仙燦國拓藤崇範菊博井右水征英倉彦浩子石博見也石雨部弥井内一藤信藤,英武治保本,子野美江雄岡大川人山木健坂貴水昭政西岳間靖大誠小幸大千坂隆松山木健坂貴水昭政西岳間靖大誠小幸大千坂隆松	健康スポーツ科学!を踏まえ、その内容をさらに向上・発展させ、その成果を基に国際誌に提出可能な論文を作成する。	選択

## 研究実践科目群

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02JH008	プロジェクトローテーション	4	1.0	1	通年	随時		洪 性賛,藤井 直人,松井 崇	課題解決研究I・IIを推進するための基礎として、複数の実践的研究プロジェクトに参加し、各自が実践的研究を遂行するために必要な知識と技能を修得する。	必修
02JH009	課題解決研究Ⅰ	4	2. 0	2	通年	随時		坂入 洋右, 征矢 英昭, 西保 岳, 藤 井 範久, 松井 崇	プロジェクトローテーションでの経験を基盤とし、研究指導教員及びプロジェクトリーダーの 指導を受けながら、実践的研究プロジェクトに メンバーとして参加し、研究・実践を推進して 報告書を作成する。	必修

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02JH010	課題解決研究[[	4	2. 0	3	通年	随時		坂入 洋右, 征矢 英昭	課題解決研究Iの経験と成果を踏まえて、実践的研究プロジェクトに参加し、特定の研究テーマを中心的役割を担って推進する。	選択
02JH011	プロジェクトフォーラ ムI	4	1.0	1 • 2	通年	随時		洪 性賛,松井 崇,藤井 直人	実践的研究プロジェクトの遂行に際して、毎年、研究成果の発表と次年度の研究計画のプレゼンテーションを行うためのプロジェクトフォーラムを開催する。受講生は、そのフォーラムの企画・運営に携わるとともに、各自の研究計画及び成果を発表する。	必修
02JH012	プロジェクトフォーラ ムII	4	1.0	2 · 3	通年	随時		洪 性賛,松井 崇,藤井 直人	プロジェクトフォーラム!の内容を踏まえ、更に進展・発展的な実践的研究プロジェクトの遂行に際し、研究成果の発表と次年度の研究計画のプレゼンテーションを行うためのプロジェクトフォーラムを開催する。 受講生は、そのフォーラムの企画・運営に携わるとともに、各自の研究計画及び成果を発表する。	選択

## 国際研究推進科目群

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02JH013	国際ディベート合宿!	4	1.0	1 • 2	通年	随時		藤井 直人,松井 崇,洪 性賛	設定したテーマに関して、最先端の研究者を国 内外から招聘し、学際的な研究領域の教員及び 受講生が参加して、英語で集中討議を行う。	必修
02JH014	国際ディベート合宿!!	4	1.0	2 • 3	通年	随時		藤井 直人, 松井 崇, 洪 性賛	国際ディベート合宿!の経験を踏まえ、設定したテーマに関して、最先端の研究者を国内外から招聘し、学際的な研究領域の教員及び受講生が参加して、英語で集中討議を行う。受講生は、合宿の企画・運営に携わるとともに、各自の研究計画及び成果を発表、並びに司会等を担当することで、国際的ディベートに必要な技能を習得する。	選択
02JH015	国際フォーラムI	4	1.0	1 • 2	通年	随時		松井 崇,洪 性賛,藤井 直人	健康スポーツ科学に関する各自の研究の成果 を、国際会議等の場で実際に発表する。その前 後において、必要な準備、ディスカッションと 指導を行う。	必修
02JH016	国際フォーラムII	4	1.0	2 • 3	通年	随時		松井 崇,洪 性賛,藤井 直人	国際フォーラムIの内容を踏まえ、更に発展的な健康スポーツ科学に関する各自の研究の成果を、国際会議等の場で実際に発表する。その前後において、必要な準備、ディスカッションと指導を行う。	選択